ホームページでも他のセミナー詳細がご覧いただけます(セミナーのお申込もできます) https://www.kinyu.co.jp

Zoom セミナ

回覧				
----	--	--	--	--

# M&A におけるESGデューディリジェンスの実務対応

~M&A において ESG 要素を考慮する意義から 発見された問題点への M&A 契約・PMI における対処法まで解説~

襾 あ さ S 法 律 務 村 事 所 や す い けい た ナ パ 弁 護 士 襾 7) 法 律 事 貉 所 村 あ さ 講師 護 弁

午前 10 時 00 分~1 2時00分 2022年4月22

- ■このセミナーは Zoom でご受講いただけます。お申し込み後に詳細をメールでお送りします。
- ■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます(開催前のお申し込みが必要です)。

近年、サステナビリティが重要な経営課題であるという認識が高まっており、ESG 投資の潮流がグローバルに広がる 中で、リスクとしてのみならず収益機会としても重要になるサステナビリティの観点に着目した M&A が増加していま す。そうした M&A に際しては、対象会社における中長期的なリスク要因、あるいは M&A を通じた事業機会の獲得等 の観点から重要になる ESG 要素について、事前に把握・対処するための ESG デューディリジェンスを実施するケース が増えています。

本セミナーでは、従来のビジネス・法務・財務・税務等のデューディリジェンスとは異なる視点が必要となる ESG デ ューディリジェンスの実務対応について、実際に実務経験を有する講師が、ポイントとなる視点や実例を踏まえた実務 上の留意点を解説します。

- 1. M&AにおいてESG要素を考慮する意義
- ESGデューディリジェンスの実務対応
  - (1) ESG デューディリジェンスの視点と依拠する基準
  - (2) 想定される調査項目と調査範囲の設定
  - (3) 調査手法と実務上の留意点
- 3. M & A 契約における対処法
  - (1) クロージング前の誓約事項
  - (2) 表明保証·補償等
  - (3) その他
- PMI (M&Aの実行段階) における対処法
- 5.質疑応答

本セミナーにつきましては、法律事務所ご所属の方はお申込みご遠慮願います。

#### 【安井桂大 氏】

2010年弁護士登録。2009年東京大学法科大学院(J.D.)、2019年 The London School of Economics and Political Science 2010 十元歳 上記録。2007 十末京人子伝行人子院(J.D.)、2019 十 The London School of Economics and Pointical Science (LL.M.)。2016-2018 年に金融庁総務企画局企業開示課においてコーポレートガバナンス・コードおよびスチュワードシップ・コードの改訂を担当。また、2019-2020 年には世界有数の長期アクティブ運用機関であるフィデリティの日本拠点(フィデリティ投信株式会社運用本部)へ出向し、エンゲージメント・議決権行使およびサステナブル投資の実務に従事。これらの経験を活かし、企業価値の上へ向けたコーポレートガバナンスやサステナビリティ対応、M&A、株主アクティビズム対応等を含む企業に表する。 法務全般を幅広く手掛ける。

**主な著作(共著含む):**『コーポレートガバナンス・コードの実践[第 3 版]』(日経 BP、2021 年)、「改訂コーポレートガバナンス・コードを踏まえたサステナビリティ対応に関する基本方針の策定と TCFD を含むサステナビリティ情報開示」(資料版商事法務 448 号、2021 年)、「サステナビリティ委員会の実務[連載]」(旬刊商事法務 2270 号~、2021 年)、「改訂コーポレートガバナンス・コードを踏まえた事業ポートフォリオマネジメント」(資料版商事法務 446 号、2021 年)、「ESG 投資の視点・手法と日本法における受託者責任」(NBL1189 号、2021 年)、「資本・業務提携の実務[第 2 版]』(中央に177 号、2016 年)、「組織再編の差止請求ないた。またでは、アウトの美化・請求といる。アウトの美化・請求といる。 およびキャッシュ・アウトの差止請求に関する実務上の論点」(金融商事判例 1471 号・1472 号、2015 年)ほか著作・講演多数。 【米 信彰 氏】

2012 年弁護士登録、2020 年ニューヨーク州弁護士登録。2011 年東京大学法科大学院(J.D.)、2019 年 Georgetown University Law Center。2017-2018 年 KDDI 株式会社(企業戦略部)に出向し、リーガルに限らず経営判断を補佐する実務 Conversity Law Center。2017—2018 年 RDDI 休式云社(住業戦略部)に出向し、リーガルに限らり経営刊刻を補佐りる美術に従事。また、米国留学時には ESG や社会的責任投資の実務を学ぶ。これらの経験を活かし、国内外の M & A 全般に対応しつつ、特に、敵対的買収、ホワイトナイト、ESG アクティヴィストを含む株主アクティヴィズム対応等、利害関係が衝突するタフな案件を中心に手掛ける。 主な著作(共著含む): 『M&A 法大全(上)(下)[全訂版]』(商事法務、2019 年)、「EU における ESG デューデリジェンス義務化に関する進展」(西村あさひ法律事務所 ヨーロッパニューズレター2021 年 3 月 25 日号)ほか。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催

https://www.kinyu.co.jp

Facebook: https://www.facebook.com/keichoken Twitter: https://twitter.com/keichoken05 Blog: https://www.kinyu.co.jp/blog/

#### 開催日

# 2022年4月22日(金) 10:00~12:00

本セミナーは Zoom で開催いたします。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。(開催前のお申し込みが必要です)。後日配信をご希望の場合は、申込書質問欄のチェックボックスにチェックを入れてください。原則として、参加費をお振込いただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。

# 参加費

1名につき25,000円(消費税、参考資料を含む) 1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から 1名につき22,000円になります。 追加申込みの場合はその旨をご記入下さい。

## 申 込 先

金融財務研究会 ホームページ https://www.kinyu.co.jp/ 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル TEL 03-5651-2030 **FAX 03-5695-8005** 

### 申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいてのお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が 2,000 円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は 1 年以内にお願いいたします。)

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

#### 普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行 本 店 1642356 三井住友銀行 本店営業部 7397637 三菱 UFJ 信託銀行 本 店 2818151 みずほ銀行 東京営業部 1427715 三井住友信託銀行 本店営業部 2993982 りそな銀行 東京営業部 1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

# 参加申込書

M&A におけるESGデューディリジェンスの実務対応

 $\begin{bmatrix} Z_{\text{com}} \end{bmatrix}$  4 / 2 2 2 年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 受講方法	会 社 名	TEL FAX E-Mail	
□LIVE配信 □後日配信	所 在 地	₸	
弊社からのお知らせ、メルマガ	参加者ご氏名		部課名
の送信を □受信する □受信しない	IJ		II
	IJ		II
クレジットカードをご利用の場 合は下記に <b>√</b> を入れて下さい。	IJ		II .
□クレジットカード利用 *セミナーコード0753(Law-k220753)	書類送付先(同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX